

夢の6輪生活



渡辺 充彦

WATANABE Mitsuhiko

積水化学工業(株)
総合研究所エンジニアリングセンター
更生管グループ

私はけっこう多趣味なほうだと思いますが、いろいろかじっては飽きたり諦めたりして結局「今はもうやってません」という方が多いです。その中でも比較的長く続けているのは車いじりと自転車でしょうか。

車については、学校を卒業し社会人になって8ヶ月経った頃、初めてもらったボーナスを頭金にして買った車に、50歳になった今でも乗り続けています。この3月でちょうど25年、四半世紀になります。

その車が英国ローバー社（当時）のミニクーパーです。当時の彼女（現在の妻）がこの車を以前から好きで、いつか買いたいと言っていたのを、「あんなちっちゃくてすぐ壊れそうな車はやめときなさい」とずっと論じていた側だったのですが、渋々連れられて行ったローバーのディーラーでこちらが一目惚れしてしまい、ちょうど初めてのボーナスでちよっぴり金持ち気分になっていたこともあって、新車で即決購入してしまいました。

この車は奥が深く、ミニ専門店なるものが全国各地に有りまして、そこに行けばそれはそれはあらゆるパーツが所狭しと並んでいます。当時は独身でまだお金に多少余裕があったこともあって、お金の有る限りいろんなパーツを買い漁ってしまっていました。ただやはりお金にも限りがあるので、工賃を少しでも浮かそうと、買ったパーツはできる限り自分で装着するようにしていました。

結婚して子供が出来て、当然のように自由にお金が使えなくなっからは細々とメンテナンスをして楽しんでいる感じです。この前はボンネットの塗装があまりにも痛んできたので、缶スプレーを買ってきてゴールデンウィークを利用して自分で塗装にチャレンジしました。思ったよりも綺麗に塗装できて、この辺りはもう一つの趣味の模型作りの知識が活かされたと思っています。原寸大プラモデル感覚ですね。

平成30年現在、走行距離は16万キロ。地球4周くらいしていますが、メンテをそれなりにしているおかげか、今のところ機嫌良く走ってくれています。たまに機嫌を損ねて、エンジンルームから蒸気がモクモクと…なんてこともありました。

買った当初から、両親や親戚縁者からは、「ちゃんとした安全装置やエアバッグが付いた現代の車に乗り換えなさい」と言われ続け、かなり不評なんです。今や人生の半分を一緒に過ごした相棒のようなヤツなので、四半世紀と言わず半世紀乗り続けてやろうかなあ、とぼんやり思っているところです。

ただ、買ったときには付いていたエアコンは効きが悪いし室内に出っ張って邪魔に感じ、力づくで引っ剥がしてしまったので、夏はサウナです。手動エアコン（団扇）でなんとかしのいでいますが、たまにくじけそうになります…。

生産中止になって20年近くが経とうとしている今、街中ではドイツ製のミニ（BMWミニ）ばかり見かけるようになって、さすがに英国製のミニ（旧ミニ）を見かけることはかなり少なくなりましたが、もし乗っておられる方がおられれば是非情報交換しましょう。



自転車onミニ



しまなみ海道ツーリング

もう一つ続いている趣味は自動車からタイヤを2つ減らしたエンジン無しの2輪車（自転車）です。9年前に始まった東京での単身赴任生活では、都心に住んでしまったこともあって、ミニを東京に連れて行くわけにはいかず（周辺の月極駐車場の相場がワンルームマンションの家賃と変わらず…）、何か足になる乗り物が欲しいと思って、ママチャリよりは少し値の張るクロスバイクを購入しました。この自転車がママチャリしか乗ったことが無かった人間にとって衝撃的なほど進む進む！こいつでどこまででも行ってしまうのでは、と勘違いしてしまうほどで、実際調子に乗った時には東京都心から利根川沿いに進み、銚子の犬吠埼まで走ってしまったこともありましたが（さすがにへろへろで、犬吠埼近くの民宿で晩ご飯も食べず倒れるように寝てしまいました）。

その後、3年ほど前にへそくりを貯めて、もう少し値の張る（妻には値段はまだ内緒）ロードバイクを購入し、自転車を電車に乗せて（輪行袋という専用の袋にタイヤを外してコンパクトに収納すれば、だいたいの電車には乗せてもらえます）、富士五湖一周やら渋峠（国道最高地点）やら、八ヶ岳から霧ヶ峰、谷川岳や猪苗代湖、秋田・岩手の八幡平と、東京駅から新幹線や在来線で行ける所を中心に、かなりいろいろウロウロしました。

1年ほど前に京都の自宅での生活に戻りましたが、小豆島やらしまなみ海道やら、西日本ならではの走って楽しそうなところを、仕事と家庭の隙を見つけて周りつつあります。特にしまなみ海道は会社の自転車部の有志（総勢17名）でのツアーに参加し、賑やかな旅で楽しい思い出が作れました。

今のもっぱらの夢は気ままな6輪生活です。4輪ミニに2輪自転車に乗せて全国を周り、景色の良い道を自転車でツーリングしてまわるような。最近も京都

近辺の近場にはそんなことをしてみたこともありますが、もっと遠くへ行ってみたいですね。

ただ最近は自転車ブームで、街中でもピチピチのサイクリングジャージを着て、車道を爆走している姿をよく見かけます。自動車を運転されている方の立場からすると邪魔だし危なっかしいし、実際危険や迷惑を被った方もおられるかもしれません。自転車に乗る側も大いに気をつけないといけないと思います。

ただ、特に何もしていないのに自転車と見るや、わざと幅寄せしてきたり、後ろからあおってきたりする車も少なくありません。両方運転する人間からするとすごく悲しくなります。少なくともルールやマナーを守って運転している自転車は道路上では1台の車両として認めていただき、車でもバイクでも歩行者でも、4輪でも2輪でも2本の足でも、共存できる交通環境を構築していきたいものですね。



福島県浄土平にて